

(2) バスケットボール

令和3年度第56回群馬県高等学校総合体育大会バスケットボール競技会 兼令和3年度関東高等学校バスケットボール選手権大会群馬県予選会

1. 期日及び会場 令和3年5月5(水)・8(土)・9(日)・14(金)～16日(日)
第1日(5日) 9:30～ 高崎地区高校
第2日(8日) 9:30～ 高崎地区高校
第3日(9日) 9:30～ 高崎地区高校
第4日(14日) 9:30～ 浜川体育館
第5日(15日) 9:30～ 浜川体育館
第6日(16日) 9:30～ 浜川体育館
2. 競技規定 「2020～日本バスケットボール協会競技規則」による。
3. 新型コロナウイルス対策 本連盟作成の「新型コロナウイルス感染症に係る群馬県高体連主催大会等実施ガイドライン」に沿った対策を講じるとともに、細部については、各競技団体作成のガイドラインや群馬県作成の「新型コロナウイルス感染症に係る県主催イベント等開催ガイドライン」に準じた万全の対策を講じること。
4. 競技方法 トーナメント方式とし、3位決定戦を行う。
5. 引率 (1)引率責任者は、校長の定める当該校の職員とする。また、引率責任者はコーチ又は監督・アシスタントコーチのいずれかを兼ね、選手のすべての行動に対し責任を負うものとする。また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員」も可とする。但し、「部活動指導員」に引率を委嘱する校長は高体連会長に事前に届け出ること。
(2)外部コーチは、高体連バスケットボール専門部に有効登録してある者であり、傷害・賠償責任保険（スポーツ安全保険等）に必ず加入することを条件とする。
6. 参加資格 (1)選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校（中等教育学校後期課程を含む。）に在籍する生徒であること。但し、休学中・留学中の生徒を除く。
(2)令和3年度群馬県高等学校体育連盟に加盟し、（公財）日本バスケットボール協会に加盟・登録が完了しているチーム・選手とする。
(3)年齢は平成14年4月2日以降に生まれた者とする。但し、出場は同一競技3回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。
(4)チームの編成は、全日制課程、定時制課程、通信制課程の生徒による混成は認めない。
(5)統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会の参加を認める。
(6)転校後6ヶ月未満のものは参加を認めない。（外国人留学生もこれに準ずる）但し、一家転住等やむを得ない場合は、群馬県体育連盟バスケットボール競技専門部長の承認があればこの限りではない。
(7)参加する選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校長の承認を必要とする。
(8)大会参加資格の特例
ア上記(1)及び(2)に定める生徒以外で、当該競技要項により大会参加資格を満たすと判断され、群馬県高等学校体育連盟バスケットボール競技専門部長が承認した生徒については、大会参加を認める。
イ上記(3)の但し書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は、同一競技3回限りとする。
(9)出場チームはJBAバスケットボール事業・活動実施ガイドラインを遵守する。各チームは主催者が「出場チームに陽性者が発生した場合、陽性者が発生した疑いがある場合、または出場チームに十分な回復期間が確保されない場合はチームに対して出場辞退を勧告し、または出場資格を取り消すことができる」と同意しなければならない。
(10)来場する選手・チーム関係者すべて、試合の2週間前から検温を実施し、試合当日は健康チェックシート（様式指定なし）を会場責任者へ提出しなければならない。

7. 参加人数 ヨーチ1名、アシスタントヨーチ1名、マネージャー1名、選手15名以内とする。マネージャーは当該校の職員または生徒であること。また、トレーナーについては、各チーム1名までベンチ外フロアにて待機を認める。
8. 大会中止条件 (1)本連盟作成の「新型コロナウイルス感染症に係る群馬県高体連主催大会等実施ガイドライン」の「2. 県高体連主催大会再開に当たっての基本的考え方」に示されている開催条件が整わない場合。
(2)県内の観戦状況に鑑みて、安全が確保できないと判断した場合。
(3)その他、群馬県教育委員会又は群馬県高等学校体育連盟より大会の中止指示等があった場合。
9. 組合せ会議 4月28日（水）プログラム編成会議において、組合せ委員の責任抽選により決定する。9時00分 群馬県立桐生工業高等学校。
10. 表彰 男女優勝校には優勝楯（持ち回り）を、5位までに表彰状を授与する。
11. 関東大会出場 男子上位2チーム、女子上位4チームは令和3年度関東高等学校バスケットボール選手権大会の出場権を得る。（男子：千葉県 女子：群馬県）
12. その他 (1)無観客試合とする。
(2)無断で棄権した場合は、次の大会の出場を停止する。棄権する場合は相手チーム、事務局、専門部委員長に事前に連絡する。
(3)開場は、試合開始の1時間前とする。
(4)オフィシャルは各会場とも、第1試合は第2試合チームが行う。以下、負けチームがオフィシャルを行い、勝ちチームが得点係を担当する。
(5)会場敷地内は全面禁煙とする。その他の事項についても、会場主任の指示に従うこと。
(6)報道責任者は試合の結果を記録報道委員長の指示に従い報告する。

*大会における個人情報及び肖像権に関わる取り扱いに注意してください。